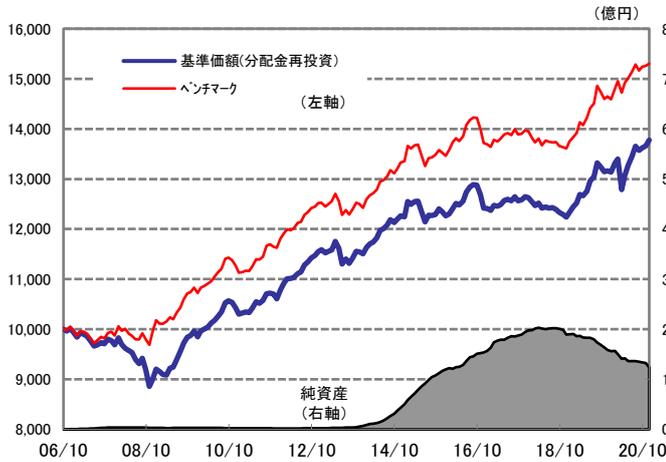


運用実績

2020年11月30日 現在

運用実績の推移 (設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 10,804 円

※分配金控除後

純資産総額 1,234.6億円

騰落率

期間	ファンド	ベンチマーク
1か月	0.8%	0.3%
3か月	1.5%	0.9%
6か月	3.8%	1.9%
1年	4.6%	4.5%
3年	8.9%	9.5%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 37.8% 53.0%

- 信託設定日 2006年10月4日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、毎月20日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2020年11月	21 円
2020年10月	23 円
2020年9月	27 円
2020年8月	28 円
2020年7月	23 円

設定来累計 2,398 円

設定来=2006年10月4日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。  
ベンチマークであるブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合(日本円除く)インデックス(円ヘッジベース)は、ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合(日本円除く)インデックスを委託会社が為替ヘッジコストを考慮して円換算し、設定日前日を10,000として指数化しております。

ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ビーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

投資信託組入配分

2020年11月30日 現在

投資信託	運用会社	純資産比
ノムラインサイト欧州債券ファンドFC	野村アセットマネジメント	16.4%
PGIMグローバルコア・ボンド・ファンド(除く日本)(為替ヘッジあり・毎月分配)	PGIMインク	14.0%
LM・米国債券コア・プラスFC	レッグ・メイソン・アセット・マネジメント	12.5%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドII-米国債券FC	野村アセットマネジメント	11.1%
ガルシア・ハミルトン 米国クオリティ債券ファンドFC	ガルシア・ハミルトン・アンド・アソシエイツ・エル・ピー	11.0%
シュローダー・グローバルボンド・ファンドFC	シュローダー・インベストメント・マネジメント	9.9%
ノムラ 海外債券ファンドFC	野村アセットマネジメント	9.9%
NPEBバン・ヨーロピアン・ボンド・ファンドFC	ブラックロック・ジャパン	8.2%
ウエリントン・海外債券ファンド(ケイマン)FC	ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー	4.9%
ノムラ AMP 豪州債券ファンドFC	野村アセットマネジメント	1.1%
コール・その他	-	0.9%
<b>合計</b>		<b>100.0%</b>

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

運用実績

2020年11月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日 = 10,000として指数化: 月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 9,260 円

※分配金控除後

純資産総額 1,902.2億円

騰落率

期間	ファンド	ベンチマーク
1ヵ月	1.3%	1.0%
3ヵ月	-0.1%	-0.5%
6ヵ月	3.9%	2.5%
1年	3.6%	3.7%
3年	6.1%	7.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 40.6%

設定来 = 2006年10月4日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

ベンチマークであるブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合(日本円除く)インデックス(円換算ベース)は、ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合(日本円除く)インデックスを委託会社が円換算し、設定日前日を10,000として指数化しております。

ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ビーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

- 信託設定日 2006年10月4日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、毎月20日  
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2020年11月	12 円
2020年10月	12 円
2020年9月	13 円
2020年8月	16 円
2020年7月	16 円

設定来累計 3,590 円

投資信託組入配分

2020年11月30日 現在

投資信託	運用会社	純資産比
ノムラーインサイト欧州債券ファンドFD	野村アセットマネジメント	16.6%
PGIMグローバル・コア・ボンド・ファンド(除く日本)(為替ヘッジなし・毎月分配)	PGIMインク	14.0%
LM・米国債券コア・プラスFD	レグ・メイソン・アセット・マネジメント	12.4%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドII-米国債券FD	野村アセットマネジメント	11.0%
ガルシア・ハミルトン 米国クオリティ債券ファンドFD	ガルシア・ハミルトン・アンド・アソシエイツ・エル・ピー	10.9%
ノムラ 海外債券ファンドFD	野村アセットマネジメント	10.0%
シュローダー・グローバルボンド・ファンドFD	シュローダー・インベストメント・マネジメント	9.9%
NPEBバン・ヨーロピアン・ボンド・ファンドFD	ブラックロック・ジャパン	8.3%
ウエリントン・海外債券ファンド(ケイマン)FD	ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー	5.0%
ノムラ - AMP 豪州債券ファンドFD	野村アセットマネジメント	1.2%
コール・その他	-	0.8%
<b>合計</b>		<b>100.0%</b>

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)、ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員 / 一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、債券等に実質的に投資する効果を有しますので、金利変動等による当該債券の価格下落や、当該債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【当ファンドに係る費用】

ご購入時手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	<p>ファンドの純資産総額に年0.297%(税抜年0.27%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。</p> <p>○実質的にご負担いただく信託報酬率 年0.75%±0.10%程度(税込)</p> <p>*ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は、2020年10月9日現在のものであり、指定投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。</p> <p>約款変更が成立した場合、2021年4月9日以降の信託報酬率の実質的な負担は年1.00%±0.10%程度(税込)となることが想定されます。</p>
その他の費用 ・手数料	<p>組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。</p> <p>※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。</p>
信託財産留保額 (ご換金時)	<p>1万口につき基準価額に0.1%の率を乗じて得た額</p> <p>約款変更が成立した場合、2021年4月9日以降の信託財産留保額は0.2%となります。</p>

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)

＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時

★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社  
[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ 野村信託銀行株式会社  
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

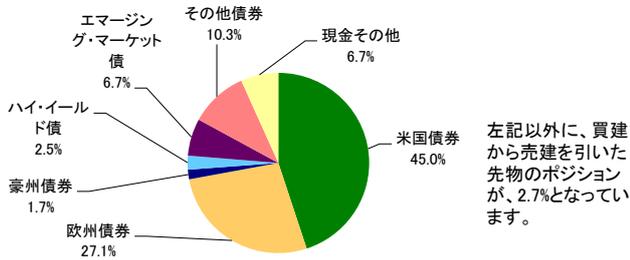
◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

1. Aコースの実質的な資産内容の概算※

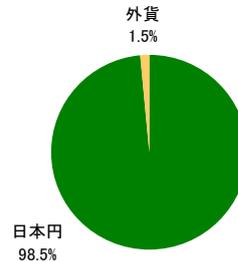
2020年10月30日 現在

債券種別配分(対純資産比)



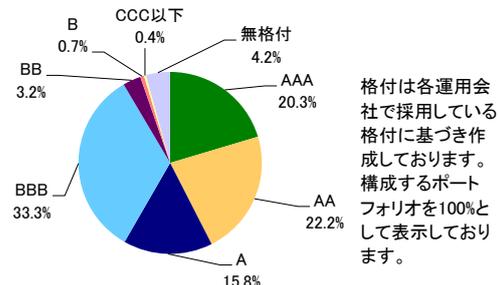
左記以外に、買建 から売建を引いた 先物のポジション が、2.7%となっています。

通貨別配分(対純資産比)



通貨配分は、外貨 建資産に為替予約 等を考慮した比率 です。

格付別構成比



格付は各運用会 社で採用している 格付に基づき作 成しております。 構成するポート フォリオを100%と して表示しており ます。

ポートフォリオ特性値

平均格付	A
平均直利	2.2%
平均最終利回り	1.1%
平均デュレーション	6.1年

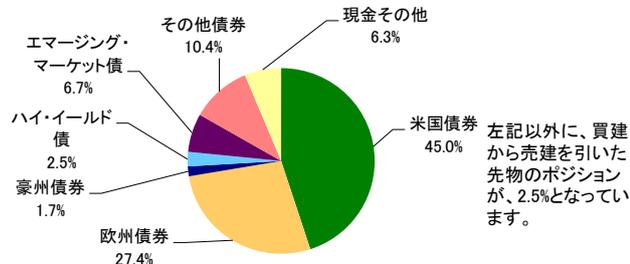
上記のポートフォリオ特性値は、各組入投資信託(現金を含む)の特性値(直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また、格付の場合は、現金を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

※ 野村アセットマネジメントが各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によっては、データの分類方法や評価基準日の一部が異なる場合がありますため、概算値となりますのでご注意ください。掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

2. Bコースの実質的な資産内容の概算※

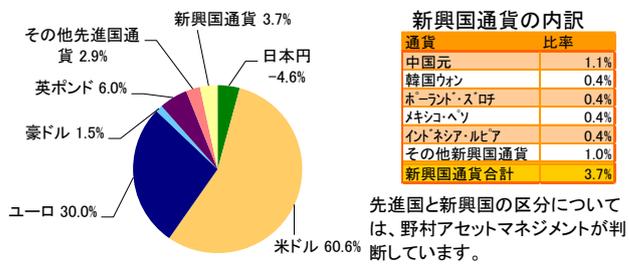
2020年10月30日 現在

債券種別配分(対純資産比)



左記以外に、買建 から売建を引いた 先物のポジション が、2.5%となっています。

通貨別配分(対純資産比)

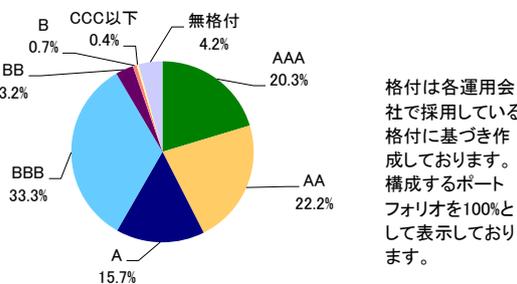


新興国通貨の内訳

通貨	比率
中国元	1.1%
韓国ウォン	0.4%
ポーランド・ズロチ	0.4%
メキシコペソ	0.4%
インドネシア・ルピア	0.4%
その他新興国通貨	1.0%
新興国通貨合計	3.7%

先進国と新興国の区分については、野村アセットマネジメントが判断しています。

格付別構成比



格付は各運用会 社で採用している 格付に基づき作 成しております。 構成するポート フォリオを100%と して表示しており ます。

ポートフォリオ特性値

平均格付	A
平均直利	2.2%
平均最終利回り	1.1%
平均デュレーション	6.2年

上記のポートフォリオ特性値は、各組入投資信託(現金を含む)の特性値(直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また、格付の場合は、現金を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

※ 野村アセットマネジメントが各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によっては、データの分類方法や評価基準日の一部が異なる場合がありますため、概算値となりますのでご注意ください。掲載データに関する情報の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

**先月の市場動向**

○外国債券市場の騰落率は、ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合(日本円除く)インデックス(現地通貨ベース)で見ても+0.33%(注1)となりました。

○外国債券市場:米大手製薬会社が新型コロナウイルスワクチンの臨床試験で高い有効性が確認されたことを発表したことを受けて国債を中心に下落する局面もありましたが、米大統領選を通過し政治の不透明感が和らいだことや、新型コロナウイルスのワクチンの早期実用化への期待などから、主に社債が上昇し、米国債券、欧州債券は月間で値上がりとなりました。

○為替市場:上旬、米大統領選で民主党のバイデン氏が優勢となり米政治の不透明感が和らいだことなどから投資家心理が改善し、円安となりました。その後は、欧米での新型コロナウイルスの感染再拡大が警戒され、投資家心理の悪化から円高となる局面もありました。月間では、ユーロは円に対して上昇した一方、米ドルは金融緩和の長期化観測などから上値の重い展開となり、円に対して下落しました。

**【月間騰落率(債券種別)】**

米国債券	+0.39%
欧州債券	+0.31%
豪州債券	-0.41%

※騰落率は、前月の最終営業日の前々営業日から当月の最終営業日の前々営業日まで(現地通貨ベース)を使用して計算しています。

**【月間騰落率(通貨別)】**

米ドル	-0.24%
ユーロ	+1.08%
豪ドル	+3.95%

※騰落率は、前月の最終営業日の前営業日から当月の最終営業日の前営業日までの対円の為替レートをを使用して計算しています。騰落率がプラスの場合は、円安を意味します。

**先月の運用経過**

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間のファンドの騰落率(分配金再投資)は、Aコースが+0.85%となり、Bコースが+1.35%となりました。

○ベンチマークの騰落率は、Aコースが+0.26%、Bコースが+1.05%となり、ベンチマークに対してAコースは0.59ポイント上回り、Bコースは0.30ポイント上回りました。ベンチマークに対する超過収益では、「PGIMグローバル・コア・ボンド・ファンド(除く日本)(為替ヘッジあり/なし・毎月分配)」などが主なプラス要因となりました。

○投資信託証券のフルインベストメント(高位組入)を維持しました。

○ポートフォリオ全体のリスク特性がベンチマークからかい離しないようにすることを意識し、ポートフォリオ全体に大きな変更は行ないませんでした。

**今後の運用方針(2020年11月30日現在)**

(以下の内容は当資料作成日時時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

以下のように、定性的に高く評価した複数のファンドを中心に、リスク分散を考慮して投資することで、多くの運用者の資産運用スキルを効率よく活用することを目指します。

- 1) 各投資対象ファンドについて「ファンドの運用目標を中長期的に安定して達成する可能性」を定性的に評価します。
- 2) 各投資対象ファンドの「リスク特性」(注2)を定量的に分析します。
- 3) 定性的に高く評価したファンドを中心に組み入れ、かつポートフォリオ全体としてのリスク特性がベンチマークと大きくかけ離れないよう、組入ファンドの投資比率の調整を行ないます。

(注1)騰落率は、前月の最終営業日の前々営業日から当月の最終営業日の前々営業日までについて計測しています。

(注2)ここでいう「リスク特性」とは、債券の種別や通貨、格付けの配分など、各ファンドの値動きに影響を与える特徴的な要因をいいます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

## 「野村ファンドラップ外国債券 A コース/B コース」 投資信託約款の変更のお知らせ

「野村ファンドラップ外国債券 A コース/B コース」(以下、「各ファンド」といいます。)につきまして、  
下記の通り、投資信託約款の変更をすることについて、  
各ファンドそれぞれにおいて異議申立の手続きをとることいたしました。

### 記

各ファンドは、主として、投資適格格付が付与されているもしくは同等の信用度を有すると判断される世界の債券を実質的な主要投資対象として運用を行なって参りました。

今般、広範な市場のリスクプレミアムを享受するため、各ファンドの実質的な主要投資対象に世界の高利回り社債(ハイ・イールド債)、新興国の公社債(エマージング・マーケット債)、企業向け貸付債権(バンクローン)を追加する投資信託約款の変更について、異議申立の手続きをとることいたしました。

また、当該変更に伴い信託財産留保額の引上げ(0.1%から0.2%に変更、2021年4月9日申込分より適用)もあわせて異議申立の手続きをとることいたします。

なお、各ファンドの異議申立の手続きは互いに独立しておりますが、一方のファンドの約款変更が成立しなかった場合は、各ファンドは約款変更を行ないません。

※約款変更することが成立した場合、「Aコース」について以下の約款変更(重大な約款変更には該当しません。)をあわせて行なう予定です。(2021年4月9日(金)適用予定)

- ・投資する投資信託証券における為替ヘッジの手法に代替ヘッジ(新興国通貨等に対する先進国通貨等による為替ヘッジ)を追加

また、約款変更することが成立した場合、実質的な主要投資対象に上記資産を追加することにより、各ファンドの投資リスクにクレジット資産の価格変動リスク、新興国資産の価格変動リスク、新興国通貨の為替変動リスクが追加されることおよび投資者が実質的に負担する信託報酬率が、年0.75%±0.10%程度から年1.0%±0.10%程度に高まることが想定されます。加えて、約款変更することが成立した場合、各ファンドに設定されているベンチマークは撤廃される予定です。

なお、2020年10月12日以降のお申込みにより取得された受益権および2020年10月9日以前のお申込みにより換金(解約)された受益権については、投資信託約款の変更に関する異議申立の権利はございません。

当該約款変更に関する異議申立の結果については当社ホームページをご覧ください。

(異議申立期間:2020年10月14日～2020年11月16日、ホームページ掲載予定:2020年11月19日)

野村アセットマネジメント株式会社

# 野村ファンドラップ外国債券 Aコース／Bコース

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。